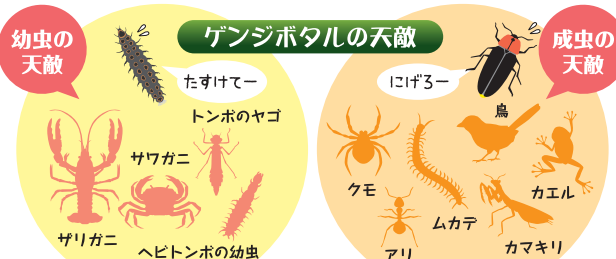


ホタルの命をおびやかす「こと」や「もの」



※天敵となる生き物がいることも生態系のひとつです。

放置された山・川

ゲンジボタルの幼虫が棲みやすい川の整備に加え、安定した清流をもたらしてくれる山の手入れも大切です。ホタルを取り巻くさまざまな条件が満たされなければゲンジボタルも生きられません。ホタルの川に水を供給する里山の整備を行いましょう。



水質の悪化

家庭や工場の排水、農薬の大量使用、ゴミの投棄などによる水質の悪化で、ゲンジボタルは死んでしまったり、繁殖できなくなってしまうそうです。排水に注意し、水質保全に努めましょう。



人工照明による光害

ゲンジボタルのオスとメスは発光によって認識するため、暗い環境が必要です。街路灯やお祭りの提灯、車のライトといった人工の光は、ホタルにとって「光害」であり、数日間発光できなくなったり、繁殖活動に大きな影響を与えます。ホタルに人工の光を当てないように配慮しましょう。



自然を無視した開発

宅地開発や道路整備など、人間の都合を優先した環境に変えると、ホタルは減少・絶滅してしまいます。人間が便利さを求めすぎ、自然の生態系を壊してしまうと、結果としてホタルはいなくなってしまう。自然への負荷を抑え、共存できる環境を守っていきましょう。



アクセスマップ

※ホタル観賞の時期は大変混雑しますので、時間に余裕を持ち、交通安全を心がけてお出掛けください。
※安全のため、混雑時の迂回にご協力ください。



利用案内 入館は無料です

利用時間 9:00～17:00 (最終入館は16:30)
※6月中は21:00まで開館します
定休日 月曜日(祝日の場合は翌日以降で最初の平日)
12月29日～1月3日の年末年始
駐車場 約40台

連絡先



岡崎市ホタル学校
岡崎市鳥川町字小デノ沢5番地1
TEL 0564-82-3027

岡崎市環境部環境保全課
岡崎市十王町2丁目9番地
TEL 0564-23-6921



古紙パルプ配合再生紙使用 H25.3 10,000

ホタル学校ホームページ http://www.morinoeki.jp/hotaru_gakkou

Welcome to the Okazaki City Firefly Environmental Center

ようこそ 岡崎市 ホタル学校へ



岡崎市



ホタル学校はこんな場所

●豊かな自然に恵まれています

ホタル学校の周辺には、水と緑が豊かな里山の風景が広がっています。
ここには山歩きコース(約17km)も整備してあります。



●小学校の校舎を利用しました

ここは以前、鳥川小学校でした。平成22年3月に閉校になってしまったこの学校を改修して、ホタル学校として生まれ変わったのです。



●楽しく学べます

ホタルはもちろん、ホタルを取り巻く自然環境のことまで、イラストや模型、パソコンクイズで楽しく学べます。また、自然観察会などのイベントも開催します。



●ホタルを守っていきます

ホタル保護活動の紹介や活動を支援していきます。



○×ホタルクイズ



- 第1問 日本には約50種類のホタルがいる
- 第2問 ホタルの成虫は全て発光する
- 第3問 ゲンジボタルの成虫は虫を食べる

※答えは中面を見てね!



ホタルはこんな生き物

●きれいな水が大切

ゲンジボタルは幼虫時代を水中で過ごすため、水量が豊富で、きれいな水が流れる川がないと生きられません。ただ、ほとんどのホタルは陸上で過ごし、**幼虫時代を水中で過ごすホタルはゲンジボタル、ヘイケボタル、クメジマボタルの3種類しか日本にいません。**

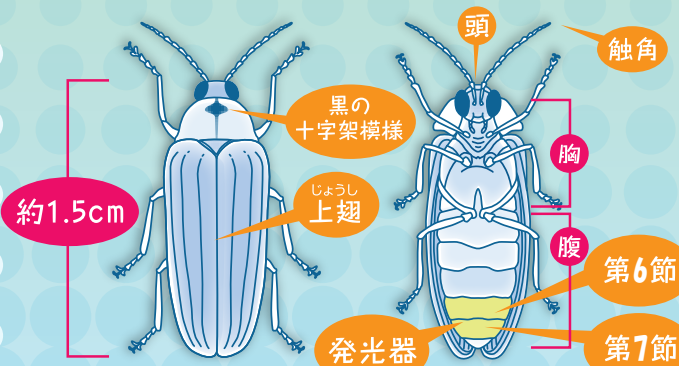


●ホタルは何を食べているの?

ゲンジボタルの幼虫は、**主にカワニナという巻貝を食べています。**この貝は、きれいな水がないと生きていけないため、ホタルもきれいな水のある環境が必要なのです。
ちなみに、**ホタルは成虫になると何も食べず、夜露しか飲みません。**



ゲンジボタルのからだ図解 (オス)



※メスはオスより体が大きく(全長約2cm程度) 第6節しか光りません。



岡崎市のホタル

●市内で見られる主なホタル

ゲンジボタル・ヘイケボタル・ヒメボタルが多く見られます。

ゲンジボタル



ヘイケボタル



ヒメボタル



このように光ります(点滅間隔のイメージ)

●天然記念物の指定

昭和10年に、美合地区が「岡崎ゲンジボタル発生地」として国の天然記念物に指定されました。これは、現在全国でもっとも古い指定なのです。昭和47年には河合地区も追加指定されました。

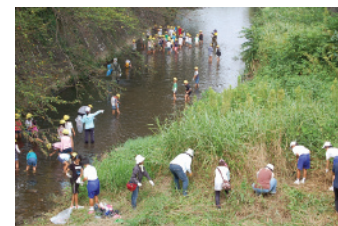


※全国に11箇所のみ

蛍橋の石碑(美合町)

●保護活動

美合地区・河合地区・鳥川地区では、住民と地区の学校が協働で、ホタルとともに暮らせる環境を守り続けるために、河川清掃や森林整備などの環境保護活動を行っています。



美合地区河川清掃活動の様子



多目的ルーム



ホタル教室1



ホタル教室2



ホタル教室3



岡崎市ホタル学校 施設案内



鳥川小学校記念室



ホタルの里



ホタル飼育室



サポーター室



岡崎市内の主なホタル観賞場所を知ろう

3種類のホタルを楽しめる

おかざき自然体験の森

岡崎市ハツ木町字池ノ上10番地
TEL 0564-45-5544
<http://www.sizentaiken.jp>



定休日

月曜日(祝日の場合は翌日以降最初の平日)
12月29日～1月4日

見られるホタル

ゲンジボタル・ヘイケボタル・ヒメボタル

特色など

同じ場所で3種類のホタルを見ることができる施設です。観賞会も開催しています。

幻想的なホタルの乱舞

鳥川ホタルの里

岡崎市鳥川町

http://www.morinoeki.jp/hotaru_20.html



見られるホタル

ゲンジボタル

特色など

地元の人たちが熱心にホタル保護活動に取り組んでおり、ピーク時には1000匹ほどのホタルが見られることもあります。岡崎市ホタル学校もここにあります。

手入れの行き届いたビオトープがある

岡崎市少年自然の家

岡崎市須淵町字屋名平44番地1
TEL 0564-47-2357
<http://www.city.okazaki.aichi.jp/menu4489.html>



見られるホタル

ゲンジボタル・ヘイケボタル

観賞時期

毎年6月下旬に観賞会を開催しています。
詳しくは5月の市政だよりにてお知らせします。

注意

- 観賞をご希望の際には、事前に施設までお問合せください。
- 周囲に民家があるため、ホタル観賞の際は騒いだりしないこと!
- 21時以降の観賞はできません。

観賞時期は
いずれの場所も
6月ごろです

OKAZAKI CITY



ホタル観賞のマナー



捕らないでそっと観察
短い命なので捕らないでください。
また、違う地域へ持っていかないでください。



光を出すものは厳禁
懐中電灯や携帯電話、カメラのフラッシュなどの光をホタルに向けしないでください。ホタルが発光できなくなったり、繁殖活動に悪影響がでてしまいます。



川岸を踏み荒らさない
川岸は、ホタルがサナギから成虫になったり、産卵したりする大切な場所です。



虫除け対策に注意しましょう
ホタルも昆虫です。ホタルのいる場所で、蚊取り線香や虫除けスプレーは使わないでください。



その他のマナー
ゴミは捨てずに持ち帰りましょう。タバコにおいてはホタルに悪影響を与えますので、ご遠慮ください。



クイズの答え

第1問



ホタルは日本におよそ50種類、世界では2000種類ほど生息しているといわれています。

第2問



半分ほどの種類は発光しません。光らないホタルはフェロモン(におい)でオスとメスが交信します。

第3問



ゲンジボタルの成虫は口が退化していて、夜つゆしが飲みません。

ホタル学校では、ホタルクイズのコーナーもあります。クイズにチャレンジし、ホタル博士をめざしましょう。

